

現代日本論基礎講読「研究法入門」

第4講 アイディアの創出

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] アイディアを出してまとめていく方法

1 マインドマップ

「ミニマインドマップ」(別紙参照)をまず書いてみる。何枚か書いてみて、それを集積して「フルマインドマップ」を書く。

- アイディアの洗い出し
- 情報の整理
- 足りない情報や課題の整理 今後の情報収集

大きな紙と色ペンを用意するとよい(月刊ビジネスアスキー編集部, 2010, pp. 12-17)。

2 KJ法

教科書 pp. 110-116

- マインドマップとはちがい、こまかいところから作りはじめる
- 適切な大きさの「ラベル」をつくれるかどうかポイント

3 類似の手法

- 問いと答えのリスト
- 文章や発表の構成を大きな紙に書く
- アウトラインプロセッサ
- マインドマップと同様のことは、PC上でもできる

4 宿題

自分がレポートで取り上げる内容について、現段階でのマインドマップを完成させる。次回の授業時に持ってくる。

5 文献

- 月刊ビジネスアスキー編集部 (2010) 『本当に頭がよくなるマインドマップ ”かき方” 超入門』アスキー・メディアワークス。